

岡山市と大塚製薬株式会社との 地方創生に係る包括連携協定の締結について

目 的

岡山市が大塚製薬株式会社と連携協定を締結することで、相互の各種資源を活用し、幅広い連携・協力関係を築き、地方創生の諸課題に具体的に取り組むことにより、地域の発展に寄与する。

連携事項

1. 防災に関すること
2. 健康づくりの推進に関すること
3. 熱中症予防に関すること
4. その他、両者が協議し合意した事項

有効期間

令和5年3月31日まで

※期間終了後は、双方意思表示しない場合はさらに1年延長され、その後も同様とする。

岡山市と大塚製薬株式会社との 地方創生に係る包括連携協定の締結について

具体的連携事項

1 災害医療に関するセミナーの開催

・発災直後の外傷や熱傷、避難所生活の長期化における基礎疾患の増悪等に対応できる、災害薬事サポーター養成のためのセミナーを共催で開催
(第1回:R4.2.9 オンライン開催 ※第2回目以降はR4年度開催予定)

2 災害時における飲料及び食料品の提供

・災害発生時に岡山市の要請に応じて、ポカリスエットやカロリーメイト等を提供

3 フレイル予防の普及啓発への協力

・新型コロナウイルス感染症による自粛生活の影響で、身体活動量の低下等、フレイルとなるリスクが増えているため、フレイル予防のポスターやチラシを作成し、小売り店等への掲示依頼等、啓発活動に協力

※フレイルとは、高齢期に病気や加齢などによる影響を受けて、心身の活力を含む生活機能が低下し、将来要介護状態となる危険性が高い状態です。

4 続！おokayまケンコー大作戦への協力

・健康寿命延伸を目的として市が実施する「続！おokayまケンコー大作戦」での、イベントへのブース出展、セミナーでの講師派遣等での協力

大塚災害薬事サポーター養成プログラム
薬剤師のための災害医療スキルアップセミナー①In岡山

● 日時 2022年 2月9日[水] 19:30~21:00
● 会場 社の街グレース オフィススクエア 3F 貸会議室から配信
● 形式 Zoomにてオンライン配信 ● 参加費 無料

19:30-19:35 開会挨拶 加藤 章則 先生 岡山県医師会 会長

19:35-20:05 特別講演①
『災害医療の現状～災害薬事の扉をあける～』
● 講師 渡邊 暁洋 先生 岡山大学附属病院 救急科 災害医療マネジメント学 教授

20:05-20:25 特別講演②
『岡山市保健医療救護計画について』
● 講師 藤田 求 氏 岡山市保健医療救護計画 部 部長 兼 部長 補佐

20:25-20:55 特別講演③
『もし岡山で直下型地震が起こったら』
● 講師 相山 英樹 先生 岡山市市民病院 救急科 主任 兼 救急科 部長

20:55-21:00 閉会挨拶 中尾 博之 先生 岡山大学附属病院 救急科 部長 兼 岡山大学附属 災害対策 部長

<https://forms.office.com/r/1zyfxJh68n>

毎日の健康のために /
フレイル予防を心がけて自立した生活を!!

フレイルは、高齢期に病気や加齢などによる影響を受けて、心身の活力を含む生活機能が低下し、将来要介護状態となる危険性が高い状態です。将来に備って自立した毎日を過ごすためにも、フレイル予防を意識した生活習慣を心がけましょう。

フレイル予防の3つの柱

栄養・身体活動・社会的参加の3つを、互いに相乗効果を生み出す。3つがそれぞれ日常生活に取り入れていくことが大切です。

栄養: バランスのよい食事
身体活動: ウォーキング、ストレッチ など
社会的参加: 趣味・ボランティア など

自分の状態をチェックしましょう

あなたの現在の健康状態が心配ですか	よくない	よくない	ウォーキング等の運動が週に3回以上ありますか	はい	いいえ
毎日の生活に満足していますか	満足	満足	家族が病気や介護などで生活に支障を及ぼしていますか	いいえ	はい
毎日活動していますか	いいえ	いいえ	自分が何年か前より行動範囲が狭まっていますか	いいえ	はい
毎朝顔を洗って歯を磨きますか	いいえ	いいえ	最近の生活に満足していますか	はい	いいえ
歩行が速く、つらさを感じず歩けますか	いいえ	いいえ	最近生活習慣病(糖尿病、高血圧、脂質異常症)を患っていますか	いいえ	はい
この1年間に体重が減少していますか	いいえ	いいえ	家族や友人に相談できる人がいますか	はい	いいえ

全ての回答が青文字の回答になるように、定期的にチェックしましょう